

# 第 1 回山口大学総合技術部研修会

山田 知沙 <sup>A)</sup>, 長砂 光治 <sup>B)</sup>, 村永 聡 <sup>C)</sup>, 藤井 幸江 <sup>D)</sup>, 伊藤 望美 <sup>E)</sup>

技術企画課 <sup>A)</sup>, 生命科学課 <sup>B)</sup>, 情報技術課 <sup>C)</sup>, 分析技術課 <sup>D)</sup>, 製作技術課 <sup>E)</sup>

## 1 はじめに

令和 4 年 1 月 31 日, 本学の技術職員に対し, その職務の遂行に必要な知識等を習得させることと併せて, 相互啓発の機会を与えることにより, 技術職員としての能力, 資質の向上を図ることを目的とし, 第 1 回山口大学総合技術部研修会を実施したので報告する。

## 2 研修スケジュール

日 時 令和 4 年 1 月 31 日(月) 9:30~12:00

実施方法 オンライン(Webex)

スケジュール

9:15~9:30 オンラインで受付

9:30~9:45 開講式

9:45~11:15 「著作権とオンライン講義」

講師: 山口大学知的財産センター長 小川 明子 先生

11:15~11:25 休憩

11:25~11:45 質疑応答 山口大学知的財産センター長 小川 明子 先生

11:45~11:55 総合技術部本部長講評

11:55~12:00 閉講式

参加人数 48 名



図 1. 集合写真 1



図 2. 集合写真 2

## 3 研修内容

講 義 「著作権とオンライン講義」

講 師 山口大学知的財産センター長 小川 明子 先生

内 容 コロナ禍にあり, 山口大学では Webex を利用したオンライン化が浸透してきた. また, オンライン化の推進はコロナ禍の影響によるもののみならず, 今後, 高等教育機関における DX を推進していく中での業務改革や教育

研究でのデジタル技術を推進する上でもオンライン活用が見込まれる。そのような中で、教育研究上のオンライン講義での著作権について正しい知識を習得し、その留意点や有効活用方法を学ぶ。

講義終了後、質疑応答を行う。

また、総合技術部の業務内容が、多岐にわたることから、著作権について一般的に「著作権とオンライン講義」について講義をいただいた後、オンライン講義に関し、各技術職員が実際の業務にあたる上で特に聞きたいことや、具体的な質問等を事前に小川先生に共有し、これに関係するような内容についても講義に含めていただいた。

#### 4 事後アンケート調査と振り返り

研修会終了後、事後アンケートと振り返りを行った。アンケート調査結果を以下に示す。

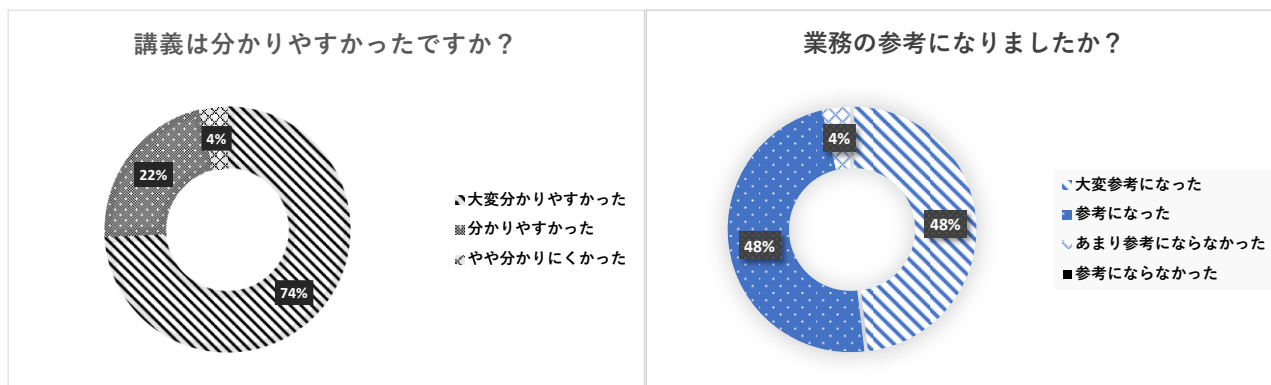


図 1. 講義の理解度について

図 2. 講義内容の意義について

- ・ 従来から情報の取り扱い、コンテンツの取り扱い等で、著作権に関わるような検討が必要があったため、ある程度知識はあるつもりでいたが、より明瞭に区分して解説いただき、さらに見識を深めることができた。
- ・ 法的問題が大きい著作権問題を、わかりやすく順をおって解説しており、非常に参考になった。
- ・ 普段、資料などを作るときの参考になりそうだった。今回の講義を受けて見直すことができそうだ。
- ・ 直接業務には関わることはあまりないが、気を付けて業務を行う動機づけになった。
- ・ 研修終了後、個別に質問を行ない、講師の方から回答を得たので、参考になった。
- ・ 学生を対象とする場合と、学外者を対象とした実習等を行う時に、資料として使用できる教材(材料)についても、考慮して準備する必要性を再認識できた。
- ・ HP や資料などを作成することがあり、著作権法を意識しながら侵害しないように注意していきたい。
- ・ 法律上守られている著作権に対して、今以上に認識する事の大切さを再認識できたことは有意義であった。
- ・ 事例と一緒に解説いただいたので 35 条がより理解できた。
- ・ 実習で説明するときのイラストや本の一部を使用する場合に、著作権を知っておく必要があると考える。
- ・ 実習時に配布している資料について、改めて見直すことが必要だと認識できた。
- ・ Moodle を使った講習ページの作成を行っているため、大変参考になった。
- ・ プレゼン資料を作るときは、写真、イラスト等の取扱に注意が必要であることを再認識できた。
- ・ オンライン講習の実施や掲示物の作成などの機会がありそうなので、その際には十分注意したい。
- ・ 法律についてすべてを理解できていないわけではないため、問題になる可能性がある場合には、著作権者や関係部署などに要相談ということが理解できた。
- ・ オンラインを通じて業務を進めることが多くなったこともあり、大変参考になった。
- ・ 業務として、オンラインを使用した講義や講演会などをサポートしていく中で、著作権の観点から注意を払えるようになった。

- ・ 業務に則した質問への丁寧に回答をいただいたので、具体的にどのような対策を講じればよいか提示していただき、講習会資料の作成時に役立てようと思った。
- ・ 授業という点に限定すると、現時点では該当がないが、著作権についての知識を持って業務にあたることは、非常に有効だと感じた。
- ・ Q&A で実際的な事例が多数挙げられており、参考になった。
- ・ 「教育機関の授業の中でできること」のチェックリストがあることがわかり、参考になった。
- ・ 学生にも周知徹底していきたいと思う
- ・ イラストの使用及び著作物を引用することが多いのでたいへん参考になった。

## 5 おわりに

総合技術部となって初めての研修会を実施した。今後の研修会として総合技術部内で求められる内容について、「コミュニケーション能力」、「マネジメント能力」、「人材育成」などの総合技術部構成員全体に求められる要素を求めた研修を希望する声が多かった。令和5年度以降は、これらのフィードバックを活かした研修会を実施したい。